

卫生应急办公室

新型コロナウィルス感染肺炎 2021年10月30日24時

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-10-31

来源：卫生应急办公室

2021年10月30日0時～24時までに、31省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者71例うち海外からの輸入患者は23例（上海9例、浙江4例、広西3例、内蒙2例、天津1例、山東1例、河南1例、湖北1例、廣東1例；無症状感染者から確診症例に転じた浙江の4例、河南の1例、広西1例を含む）；= 国内48例（黒竜江省19例：黒河市18例、ハルビン市1例；内蒙アルシャー盟10例；甘肃省9例：天水市5例・蘭州市4例；山東省日照市3例；寧夏自治区銀川市3例；雲南省タイ族チンポ一族自治州2例；北京市昌平区1例；江西省上饒市1例；無症状感染者から確診症例に転じた山東省の3例、黒竜江省1例、寧夏1例を含む）；死亡者0例；疑似症例3例=海外からの輸入3例（上海3例）=国内0例が増えたと発表。

(宮本注：

- ① **10月30日、本土症例発見地域が拡大中：** 今回は先に発見された内蒙（シリンゴル盟・アルシャー・オルドス市・フフホト市）、陝西省西安市、湖南省長沙市、寧夏自治区（銀川市・吳忠市・張掖市・中衛市）、甘肃省（蘭州市・蘭州新区・天水市・嘉峪関市・隴南市）、北京市（豊台区・昌平区・海淀区）、貴州省遵義市、青海省（海東市・西寧市）、や河北省石家庄市、湖南省株洲市、山東省日照市、黒竜江省（黒河市・ハルビン市）や四川省自貢市に加え、江西省上饒市まで患者が拡大、合計48例に。今の中国はもぐらたき状態？

江蘇省0例 (南京市0例・揚州市0例)；
 江西省1例 (上饒市1例)；
 福建省0例 (莆田市0例・廈門市0例)；
 甘肃省9例 (蘭州市4例・蘭州新区0例・張掖市0例・嘉峪關市0例・隴南市0例・天水市5例)；
 河北省0例 (邢台市0例・石家庄市0例)；
 河南省0例 (鄭州市0例・駐馬店市0例・開封市0例・安陽市0例・商丘市0例)；
 湖北省0例 (武漢市0例・荊門市0例・黃岡市0例・鄂州市0例・天門市0例)；
 湖南省0例 (長沙市0例・株洲市0例・張家界市0例・益陽市0例・株洲市0例)；
 雲南省2例 (徳宏タイ族チンポ一族自治州2例)；
 黒竜江省19例 (ハルビン市1例・綏化市0例・黒河市0例)；
 内蒙古10例 (フフホト市0例・アルシャー盟10例・シリンゴル盟0例・オルドス市0例)；
 陝西省0例 (西安市0例)；
 寧夏自治区3例 (吳忠市0例・銀川市3例・中衛市0例)；
 貴州省0例 (遵義市0例)；
 北京市1例 (豊台区0例・昌平区1例・海淀区0例)；
 青海省0例 (海東市0例・西寧市0例)；
 山東省3例 (日照市3例)；
 上海市0例；
 四川省0例 (自貢市0例)；
 新疆0例 (イリ・カザフ族自治州0例)。

- ② **10月30日、香港は3例増。** 最近香港での患者は政治問題と無関係に発生しています。香港では患者の急増と北京の圧力がかかるタイミングとが毎回一致していましたが、最近の政治事件は未発生。死者は0例増のまま。
 ③ **10月30日、マカオは0例増。**
 ④ **10月30日、台湾では7例増（本土症例『0例』+輸入症例7例）、本土症例はゼロ。**
 ⑤ **日本では2週間の隔離すら徹底されていないようですし、検査せずに隔離解除してしまうという現実があり、変異ウィルスの持ち込みリスクは一層高いといえます。** 3週間（2週間の強制隔離プラス1週間の自主隔離・健康観察）期間中も含め、幾度ものPCR検査や抗体検査をするなど徹底的な

輸入感染者(無症状感染者の発見に注力！)発見と隔離が徹底している台湾ですらこの状況なので、日本もこの点に注目すべきでは？と考えています。

- ⑥ 北京市新発地農産品卸売市場のクラスター、これに関連した河北省でのコロナ発生、新疆での大規模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえますが、本土症例が散発的に発生。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』ですが、こここの所、輸入症例の占める比率が下がっています。上海については、毎日のように輸入症例が見つかっていますが、他方で国内発生の事例が黄浦区においてクラスターの形で増えているのが気がかり。とはいえ、関係者全員への PCR 検査による追跡が奏功して、基本的にはあっという間に封じ込めに成功させるのが中国におけるコロナの特徴です。
- ⑦ 現在は、河北省では石家庄市と邢台市は収束、北京市のクラスターも収束といえるでしょう。黒竜江省黒河市・綏化市・ハルビン市・チチハル市での発生、遼寧省では大連市と瀋陽市での患者発生が気がかりでしたがこちらも収束。さらに新たに長春や通化市といった吉林省での発生も収束。内蒙古満洲里市と四川省成都市鄙都、更に黒竜江東寧市と綏芬河市は最近患者報告がゼロとなり、収束しています。

当日、新たに増えた治癒退院患者は **20** 例、当日医学観察を解除された濃厚接触者 **7,241** 例、重症症例増減は **-6** 例（減少）。

国家衛健委が **31** 省（区、市）及び新疆生産建設兵团から受領した新型コロナウィルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： **71** 例： 海外からの輸入 **23** 例（上海 9 例、浙江 **4** 例、広西 **3** 例、内蒙**古 2** 例、天津 **1** 例、山東 **1** 例、河南 **1** 例、湖北 **1** 例、広東 **1** 例：無症状感染者から確診症例に転じた浙江の **4** 例、河南の **1** 例、広西 **1** 例を含む）、
国内 **48** 例（黒竜江省 **19** 例：黒河市 **18** 例、ハルビン市 **1** 例；内蒙古アルシャー盟 **10** 例：甘粛省 **9** 例：天水市 **5** 例・蘭州市 **4** 例；山東省日照市 **3** 例；寧夏自治区銀川市 **3** 例；雲南省タイ族チンポー族自治州 **2** 例；北京市昌平区 **1** 例；江西省上饒市 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた山東省の **3** 例、黒竜江省 **1** 例、寧夏 **1** 例を含む）；

新增死亡例： **0** 例；死者ゼロ記録は、**1月 26** 日から **278** 日連続。

新增疑似症例： **3** 例：国内 **0** 例、海外からの輸入 **3** 例（上海 **3** 例）。

新增治癒退院者： **20** 例；

当日医学観察解除された濃厚接触者： **7,241** 例（かなり大量に解除された模様）；

新增重症者数の変化： **-6** 例（減少）。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は **382** 例、うち重症者数は **0** 例、現有疑似症例数 **5** 例となっている。累計では、確診患者数は **9,604** 例、治癒退院者数 **9,222** 例、死者数 **0** 例となっている。

<<輸入症例に関してのまとめ>>

新增輸入確診患者： **23** 例（上海 9 例、浙江 **4** 例、広西 **3** 例、内蒙**古 2** 例、天津 **1** 例、山東 **1** 例、河南 **1** 例、湖北 **1** 例、広東 **1** 例：無症状感染者から確診症例に転じた浙江の **4** 例、河南の **1** 例、広西 **1** 例を含む）；

現有輸入確診患者： **382** 例；

うち、重症例：**0** 例；

新增輸入疑似症例： **3** 例（上海 3 例）；

現有輸入疑似症例： **5** 例；

累計輸入確診患者： **9,604** 例；

累計輸入治癒退院者： **9,222** 例；

累計輸入死者数： **0** 例；

2021年10月30日 24時時点で、**31** の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵团は、現有確診患者 **814** 例（うち重症者 **33** 例）、累計治癒退院者 **91,701** 例、累計死者 **4,636** 例、累計確診患者数 **97,151** 例、

現有疑似症例 6 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 1,252,754 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 42,333 人となる。

(31省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵团が報告した累計)

現有確診患者数計 :	814 例 ;
うち、重症例 :	33 例 ;
累計治癒退院者 :	91,701 例 ;
累計死亡者 :	4,636 例 ;
累計確診患者 :	97,151 例 ;
現有疑似症例 :	6 例 ;
累計発見濃厚接触者 :	1,252,754 人 ;
現在医学観察中 :	42,333 人。

「湖北省における情況」:

2021年08月17日から湖北省衛健委の発表形式ががらりと変わりました。湖北省の患者が激減したことへの対応とみられます。

2021年10月30日0時～24時までに、湖北省では、新たな新型コロナウィルス肺炎の本土確診症例は0例、輸入確診症例は1例（シンガポールから輸入）、疑似症例0例、死者0人、無症状感染者0人が増えた。当日の退院者は0例、当日医学観察を解除された無症状感染者は0例である。

2021年10月30日24時時点では、今なお定点医療機構で治療を受けている本土確診症例は天門市が省外から輸入した2例、そのうち、軽症者1例、中等症1例；疑似症例0例となっている。集中隔離医学観察中の本土無症状感染者は0例となっている。

定点病院で治療を受けている輸入確診症例は11例、うち軽症者8例、中等症3例となっている；今なお集中隔離医学観察中の輸入無症状感染者は14例となっている。

累計では、治癒退院したもの 63,784 例、死亡 4,512 例、全省における累計新型コロナウィルス肺炎確診症例数 68,309 例となる。今なお集中隔離医学観察下にある濃厚接触者数は 1,123 人となっている。

無症状病原体保有者

31省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵团が新たに「無症状病原体保有者」23例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は21例（=国内2例：山東省日照市1例、徳宏タイ族チンポー族自治州1例）；当日確診患者に転じたもの11例（海外からの輸入症例6例=国内5例）；当日医学観察を解除されたものの9例（海外からの輸入9例）を報告。現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は399例；海外からの輸入無症状病原体保有者355例となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は7例。日本ではどちらも『(発症者ではなく)感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学観察解除になると確診患者（発症者）とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています）。

「無症状病原体保有者のまとめ」

新增の無症状病原体保有者 :	23 例 (海外からの輸入 21 例 = 国内 2 例)
当日確定患者に転じたもの :	11 例 (海外からの輸入 6 例 = 国内 5 例)
当日医学観察を解除された患者 :	9 例 (海外からの輸入 9 例 = 国内 0 例)
現在なお医学観察中の患者 :	399 例 (海外からの輸入 355 例 = 国内 44 例)

香港・マカオ・台湾における流行情況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 28,828 例（香港3例、マカオ0例、台湾で7例増加=10例の増加；台湾では、この日本土症例は0増、輸入症例が7例増になったため、7例増に）；香港特別行政区で 12,345 例（治癒退院 12,034 例、死亡 213 例）、マカオ特別行政区 77 例（治癒退院 73 例）、台湾地区 16,406 例（治癒退院 13,742 例、死亡 847 例）となっている。

国外での確診患者数：28,828 例（香港 3 例、マカオ 0 例、台湾で 7 例増加 = 10 例の増加）：

香港 12,345 例（治癒退院 12,034 例、死亡 213 例、1 日で患者が 3 例増：死者は 0 例増）、

マカオ 77 例（治癒退院 73 例：1 日で患者が 0 例増）

台湾 16,406 例（治癒退院 13,742 例、死亡 847 例：1 日で患者が 7 例増：死者は 0 例増）。

- * 9月 21 日に黒竜江省ハルビン市で患者 2 例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9月 10 日に福建省莆田市で患者 1 例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外（廈門や泉州市など）。
- * 8月 25 日の発表（24 日分）により、台湾での本土症例がゼロに、その後 8月 27 日、9月 4 日、9月 11 日、9月 18 日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず（9月 19 日時点）。
- * 2021 年 7 月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも 8 月 26 日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際 8 月 22 日には、本土症例がゼロに（翌日以後また散発的に発生）。更に 28 日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウィルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6 月 7 日 8 日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6 月 8 日時点で欠番とされた数が 65 名と爆増。
- * 2 月 24 日、台湾で発見された陽性者は 4 名、その全員が 1) 輸入症例、2) 駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、3) 治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってからの隔離期間中の検査で陰性、4) 隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの 4 点が物語るものは何？
- * 台湾では 2 月 1 日、2 日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4 日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1 月 2 日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では 1 月 8 日から、邢台市も 8 日から、廊坊市では 12 日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも 11 日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1 月 13 日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は 273 日目でストップ、更に 1 月 25 日には吉林省通化市でまた死者が発生。1 月 25 日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では 12 月 22 日に 4 月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力。
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは 11 月 23 日ですが、21 日から 43 人、68 人、83 人と連続で患者が急増。そして 24 日にはなんと 80 人に！ 香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員 4 人が資格を剥奪された 11 月 12 日前後からの香港における患者発生数が、急増中 12 日に 18 人、13 日に 23 人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持つて香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7 月 31 日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7 月 1 日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7 月 1 日以後の僅か 1 か月の間に感染者数合計は 2,067 人に！ これは、「1 月 23 日以後」の香港感染者累計の 63.2% を占めており、『半年に発生した患者の 6 割以上が 1 か月間に出了』ことになります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人が多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党的指導があるので？ という見方をする人すら出てきました。
- * 04 月 17 日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。
即、累計治癒退院者 46,335 例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965 人/回を減じ）、累計死者数を 3,869 人（レビューにより 1,290 人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2 月 21 日分については、① 湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。② だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③ 湖北省は 21 日についての発表をしていない。
- * 02 月 13 日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に 14,840 人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外

- の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。
- 12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死者数 = 現有確診患者数で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
 - * 02月6日時点では、ハルビン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
 - * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
 - * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
 - * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなつたようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202110/f8fb93e7ec9c4dbf8d46bd35de37dd61.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Oct. 30, 2021)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2021-10-31 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Oct. 30, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

71 newly diagnosed case: of which 23 cases were imported from abroad (9 in Shanghai, 4 in Zhejiang, 3 in Guangxi, 2 in Inner Mongolia, 1 in Tianjin, 2 in Shandong, 1 in Henan, 1 in Hubei, 1 in Guangdong; including 6 cases converted from asymptomatic cases: 4 in Zhejiang, 1 in Henan, 1 in Guangxi); 48 in mainland China (19 in Heilongjiang: 18 in Heihe City 1 in Harbin City; 10 in Alxa League of Inner Mongolia; 9 in Gansu: 5 in Tianshui City, 4 in Lanzhou City; 3 in Rizhao City of Shandong; 3 in Yinchuan City of Ningxia; 2 in Dehong Dai and Jingpo Autonomous Prefecture in Yunnan; 1 in Changping District of Beijing; 1 in Shangrao City of Jiangxi).

No (0) newly added death case;

Three (3) newly added suspected cases: of which three (3) cases was imported from abroad (3 in Shanghai), no (0) in mainland China.

On the same day,

20 cases were newly cured and discharged,

7241 close contacts were newly lifted from medical observation and

6 decreases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 382 diagnosed cases (including 0 severe case) currently, and there are currently five (5) suspected cases. There are 9,604 cumulative diagnosed cases, 9,222 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on Oct. 30 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

814 diagnosed cases (of which 33 are severe cases) as of today, currently, cumulative total of 91,701 cases were discharged from the hospital.

cumulative total of 4,636 deaths,

cumulative total of 97,151 diagnosed cases were reported,

6 current suspected cases,

cumulative total of 1,252,754 close contacts were traced,

42,333 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province:

From Jul. 1, the province has some imported cases but no local patients at all.

From Aug. 17, the Health Commission of Hubei Province has changed their standard form.

From 0:00 to 24:00 on Oct. 30, 2021, there was 0 newly diagnosed **domestic** case, 1 newly diagnosed **imported** case (imported from Singapore), no (0) suspected cases, no (0) death, 0 asymptomatic cases. On the day, 0 confirmed cases were cured and discharged. 0 asymptomatic cases were lifted from their medical observation.

At 24:00 on Oct. 30, 2021, there are 2 diagnosed domestic cases (imported to Tianmen City from outside the province). Among them, there was 1 case of mild type, 1 case of common type; There are 0 suspected cases. There is 0 local asymptomatic infection who is still under quarantine and medical observation.

There were 11 imported confirmed cases treated in designated hospitals, including 8 cases of mild type and 3 cases of ordinary type; 14 imported asymptomatic infections who are still under centralized isolation and medical observation.

There are a total of 63,784 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,309 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia. 1,123 close contacts who are still in intensive isolation for medical observation.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 23 cases of asymptomatic patients, of which 21 cases were imported from abroad, = 2 cases in Mainland China (1 in Rizhao City of Shandong; 1 in Dehong Dai and Jingpo Autonomous Prefecture). 11 cases were converted to diagnosed cases on the same day of which 6 cases were imported from abroad; and 9 cases (including 9 imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. 399 cases of asymptomatic infections are still under medical observation (355 cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 28,828 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

12,345 cases in Hong Kong Special Administrative Region (12,034 cured and discharged, 213 died cases),

77 cases in Macao Special Administrative Region (73 cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and

16,406 cases in Taiwan (13,742 cured and discharged cases, 847 had died).

::::::::::::::::::::: 以下は中国語原文 :::::::::::::::::::::

截至 10 月 30 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-10-31

来源：卫生应急办公室

10月30日0—24时，31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例71例。其中境外输入病例23例（上海9例，浙江4例，广西3例，内蒙古2例，天津1例，山东1例，河南1例，湖北1例，广东1例），含6例由无症状感染者转为确诊病例（浙江4例，河南1例，广西1例）；本土病例48例（黑龙江19例，其中黑河市18例、哈尔滨市1例；内蒙古10例，均在阿拉善盟；甘肃9例，其中天水市5例、兰州市4例；山东3例，均在日照市；宁夏3例，均在银川市；云南2例，均在德宏傣族景颇族自治州；北京1例，在昌平区；江西1例，在上饶市），含5例由无症状感染者转为确诊病例（山东3例，黑龙江1例，宁夏1例）。无新增死亡病例。新增疑似病例3例，均为境外输入病例（均在上海）。

当日新增治愈出院病例20例，解除医学观察的密切接触者7241人，重症病例较前一日减少6例。

境外输入现有确诊病例382例（无重症病例），现有疑似病例5例。累计确诊病例9604例，累计治愈出院病例9222例，无死亡病例。

截至10月30日24时，据31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例814例（其中重症病例33例），累计治愈出院病例91701例，累计死亡病例4636例，累计报告确诊病例97151例，现有疑似病例6例。累计追踪到密切接触者1252754人，尚在医学观察的密切接触者42333人。

31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者23例，其中境外输入21例，本土2例（山东1例，在日照市；云南1例，在德宏傣族景颇族自治州）；当日转为确诊病例11例（境外输入6

例); 当日解除医学观察 9 例(均为境外输入); 尚在医学观察的无症状感染者 399 例(境外输入 355 例)。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 28828 例。其中,香港特别行政区 12345 例(出院 12034 例,死亡 213 例),澳门特别行政区 77 例(出院 73 例),台湾地区 16406 例(出院 13742 例,死亡 847 例)。

20211031A 新型コロナウィルス感染肺炎 2021 年 10 月 30 日 24 時(衛生応急弁公室)